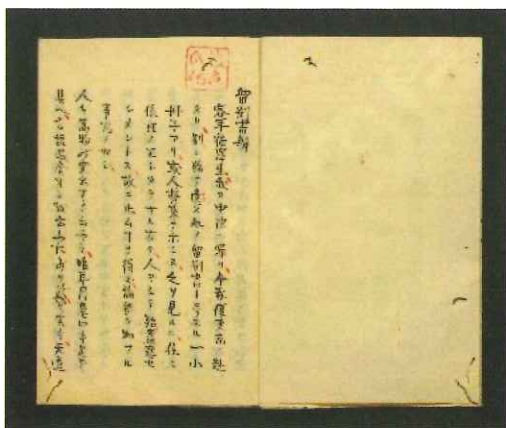


今こそ知りたい『学問のすゝめ』

～福澤諭吉が中津に残したもの～

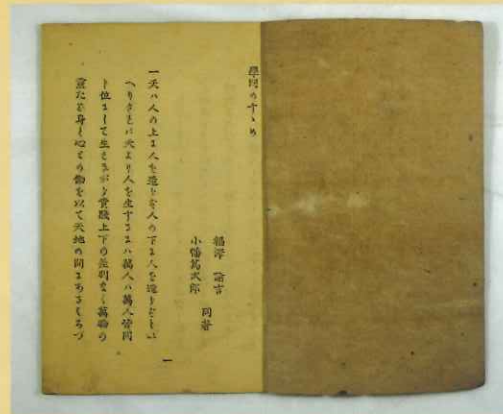
150年前の2月、福澤諭吉の代表作である『学問のすゝめ』の初版が出版されました。最初は薄い小冊子でしたが、実はこれは故郷・中津を思って執筆されたもの。明治4年11月に開校した中津の洋学校・中津市学校で学ぶ青年に、新しい学問のありかたを説いたものでした。「天は人の上に人を造らず」で始まる冒頭の一文が有名ですが、福澤が本当に伝えたかったことはその先の文章。元来平等な人間に必要な「実学」の意義を説いています。このような福澤の思想の元で設立された中津市学校では、慶應義塾から教員が派遣され、当時最も進んだ洋学教育を受けることができました。本展覧会では、『学問のすゝめ』初版本をはじめ、福澤の思想の原点ともいえる故郷の人々のために書いた「中津留別之書」、中津市学校で使用された教科書等の資料を展示し、福澤諭吉が中津に送ったメッセージを探ります。

第1章 近代社会の始まり－中津留別之書－



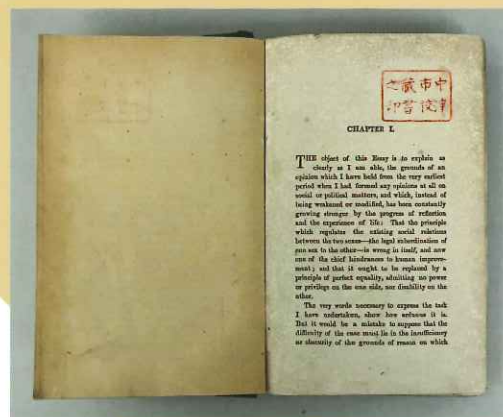
初公開
渡辺重春「留別書弁」
(個人)

第2章 中津から出発－学問のすゝめ－



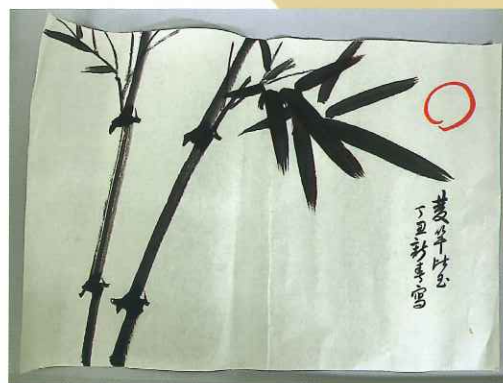
『学問のすゝめ』初版本
(大江医家史料館)

第3章 中津市学校



中津市学校蔵書
(中津市立小幡記念図書館)

第4章 中津市学校のその後



水島鉄也手習い画
(中津市歴史博物館)

～関連イベント～

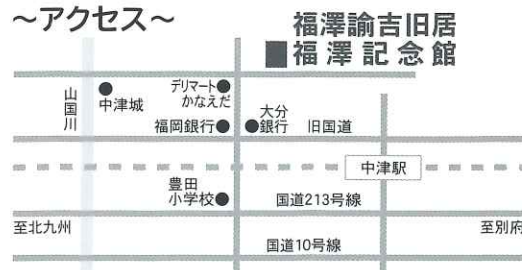
○子ども向けギャラリートーク
「福澤旧居を探検しよう」

日時:10月29日(土)、11月3日(木) 13:30～15:00
会場:福澤諭吉旧居・福澤記念館
対象:小学校高学年から高校生まで(小学生は保護者同伴)
定員:20名(要申込予約、10月15日受付開始)※入館料が必要

○旧居で聞く子どものための読み聞かせ

『福澤諭吉』(おもしろくてやくにたつ子どもの伝記)
11月12日(土) 開演:18:00～(開場:17:30～)
会場:福澤諭吉旧居
読み手:朗読サークル「New 杜の声」
定員:50名(要事前申込、10月15日受付開始)※入場無料

～アクセス～



福澤諭吉旧居
福澤記念館

〒871-0088 大分県中津市留守居町586
Tel 0979-25-0063 Fax 0979-23-2938
<http://fukuzawakyukyo.com>